

とくがわ みつくに ぎ こう
徳川光圀（義公）
（1628 年～1700 年）



（肖像画：茨城県立歴史館所蔵）

み と ほんだ い はん しゅ さい と き し き
水戸藩第2代藩主。18歳の時に『史記』を読み、自由奔放な生き方を変えました。『大日本史』の編さんや笠原水道の建設を行い、「水戸黄門」として全国に知られています。



大日本史



笠原水道

てん か さきがけ み と せんじん い かた まな 天下の魁・水戸の先人の生き方に学ぶ

せん けん せい 先見性

じ ぶん しやうらい み と お じ ぶん い
自分の将来を見通し、自分の生き方を考えていきましょう。

じっ せん せい 実践性

じ ぶん おも かんが じっさい
自分が思ったことや考えたことを実際に行動にうつしていきましょう。

ひろ し や 広い視野

じやうきやう かん さつ もの ごと かんが
まわりの状況をよく観察し、物事を考えていきましょう。

せん じん おし つぎ いっ じっせん 【先人の教えをもとに次の五つを実践しましょう。】

べんきやう りやうほう
一、勉強もスポーツも両方ががんばりましょう。
「文武岐ず」《徳川齊昭の教え（「弘道館記」より）》

なに ごと たの まえ む と く
一、何事にも楽しみながら前向きに取り組みましょう。
「藝に遊ぶ」《徳川齊昭の教え（「弘道館正庁の額」より）》

みな だ い じ
一、みんなで話し合うことを大事にしましょう。
「衆思を集めて群力を宣ぶ」《徳川齊昭の教え（「弘道館記」より）》

こと ば こう どう
一、言葉よりも行動しましょう。
「虚文を後にして実行を先にす」《藤田幽谷の教え（「及門遺範」より）》

せい じつ こころ も つづ
一、誠実な心を持ち続けましょう。
「巧詐は拙誠にしかず」《徳川齊昭の教え（偕楽園茶室待合の額）より》



弘道館記碑



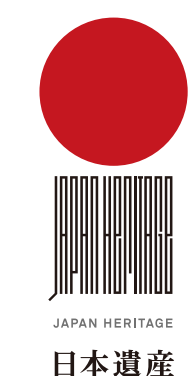
弘道館正庁の額

せ かい い ざん め ざ がくもん ふ み と 《世界遺産を目指す学問の府・水戸》

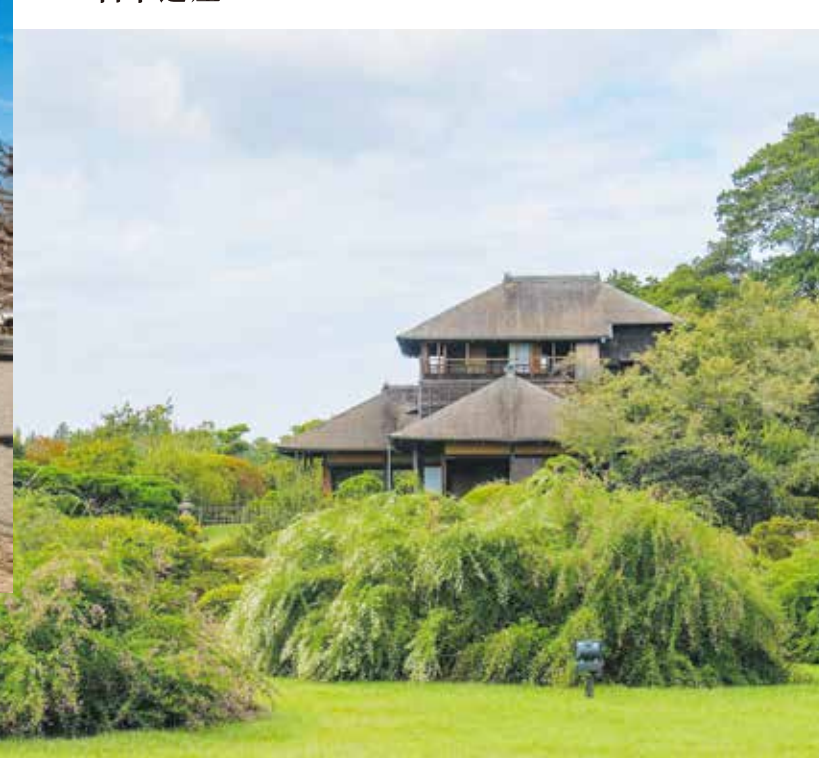
え ど じ だい きやういく さか とう じ に ほん おど ざい こく
江戸時代は教育がとても盛んで、当時、日本を訪れた外国人は、日本人の教育レベルの高さに驚きました。水戸の藩校・弘道館、休養の場・偕楽園、水戸彰考館、日新塾、大日本史は、江戸時代の学問・教育のすばらしさを伝える大切な文化財であり、足利学校（栃木県足利市）、閑谷学校（岡山県備前市）、咸宜園（大分県日田市）などとともに、2015年に文化庁から日本遺産「近世日本の教育遺産群—学び心・礼節の本源—」に認定されました。現在は、弘道館や偕楽園を中心として、世界遺産登録をめざして活動を推進しています。



弘道館（1841年開設）



日本遺産



偕楽園（1842年開設）

とくがわ なりあき れっこう
徳川齊昭（烈公）
（1800 年～1860 年）



（肖像画写真：茨城県立歴史館所蔵）

み と ほんだ い はん しゅ だい だいしやうぐん とくがわ よしの ぶ じっ ぶ
水戸藩第9代藩主で第15代将軍徳川慶喜の実父です。幕府の天保の改革の手本となった藩政改革を行いました。弘道館や偕楽園の開設などを通して、教育による人材育成を図り、幕末の日本の政治に大きな影響を与えました。

み と じやう よみがえる水戸城



大手門（2020年復元）



二の丸角櫓（2021年復元）



第二中学校周辺白壁（2017年整備）

み と じやう
水戸城は、900年近い歴史をもつお城です。江戸時代には徳川御三家の一つ水戸徳川家の居城となりました。近年、大手門や二の丸角櫓が復元されるとともに、周辺の白壁や土堀などの整備が進み、江戸時代の雄大な姿がよみがえりつつあります。

ほくしん いっとうりゅうけんじゆつ 北辰一刀流剣術



ほくしん いっとうりゅうけん けん じゆつ
北辰一刀流は、剣豪・千葉周作が創設し、弘道館で教えていた剣術です。幕末に活躍した人々が学び、水戸東武館では、その技を今日に伝えています。

すい ぶりゅうすいじゆつ 水府流水術



すい ぶりゅうすいじゆつ
水府流水術は、弘道館で教えていた水泳術です。戦いの時に鎧を着て泳げるよう、「のし泳ぎ」と呼ばれる横向きで泳ぐ泳ぎ方が特徴であり、今も保存・伝承されています。

きやうど 郷土・水戸の理解を深める

いばらきけんりつれき し かん 茨城県立歴史館



いばらきけん れき し かん
茨城県の歴史や文化を学ぶための文化財を収集・保存・調査・展示しています。また、徳川慶喜ゆかりの一橋徳川家記念室が併設され、慶喜や一橋徳川家について学ぶことができます。

み と し りつはくぶつかん 水戸市立博物館



し ぜん れき し ぶん ぎゆ ぶん かん
自然・歴史・民俗・美術の4部門があり、水戸に関する郷土資料を収集・保存・調査・研究しています。所蔵資料は、常設展や特別展などを通して、随時公開しています。

み と し まいざう ぶん か ざい 水戸市埋蔵文化財センター



じやうせん ぶん ざい ぶん かん
縄文時代前期（約5000年以上前）に形成された大車貝塚の周りに整備した大車貝塚ふれあい公園にあります。市内で発掘された資料を保存・展示しています。公園には伝説の巨人「ダイダラボウ像」があります。

きやうど 郷土・水戸を楽しく学ぶ



み と きやうど
水戸郷土かるたは、市内各地の様々な名所などが詠まれ、楽しみながら水戸の豊かな歴史や文化について学ぶことができます。